



第5部門 『生涯学習指導者の養成と活用に関する研究』

(平成17年3月発行)

A4 208ページ

本書は、大学における生涯学習指導者養成と活用のあり方に関する研究を目的として行っている。

指導者養成には、社会教育主事をはじめ、図書館司書や博物館学芸員などの専門職員、民間カルチャーセンターやスポーツクラブ、NPOリーダー、社会教育指導員等に対して、望ましい教材開発を目指して研究を行っている。

目次

I 学術フロンティア推進事業の概要

II 第5部門『生涯学習指導者の養成と活用に関する研究』の目的と5ヵ年計画

1. 「生涯学習指導者の養成と活用に関する研究」の目的
2. 短期大学のコミュニティカレッジ機能の開発に関する研究プロジェクト
3. 大学における生涯学習指導者養成カリキュラムの開発に関する研究プロジェクト
4. 生涯学習指導者養成のIT化に関する研究プロジェクト

III 2003(平成15)年～2004(平成16)年度 研究報告

1. 短期大学のコミュニティカレッジ機能の開発に関する研究
水垣玲子(聖徳大学人文学部音楽文化学科教授)
長江曜子(聖徳大学短期大学部総合文化学科教授)
片桐章子(聖徳大学人文学部音楽文化学科助教授)
2. 大学における生涯学習指導者養成カリキュラムに関する研究
ー市町村が求める卒業者像を中心としてー
清水英男(聖徳大学人文学部児童学科教授)
市瀬陽子(聖徳大学人文学部音楽文化学科講師)
3. 生涯学習指導者養成のIT化に関する研究
ー地方公共団体における指導系非常勤の現状と研究の実態と中心としてー
石田嘉和(聖徳大学短期大学部総合文化学科助教授)

補遺 短期大学における資格取得等に関するデータ集

協力 田邊道弘(聖徳大学生涯学習研究所
学術フロンティア推進事業研究協力員)